

エンジンの適切な始動方法とは

始動方法

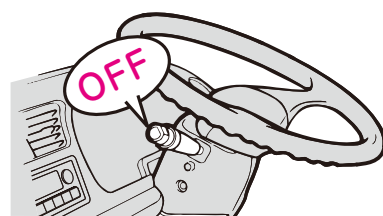
① 運転席に着席

エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。



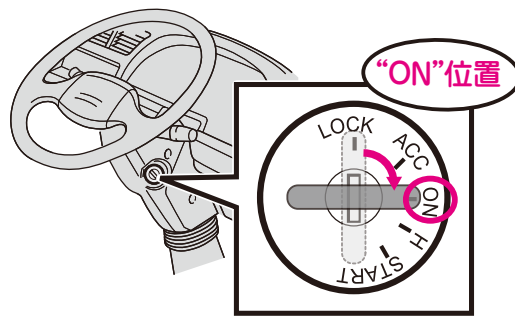
② ワイパー / ライト等のスイッチ OFF を確認

ワイパーやライティング及びエアコン等の各スイッチが“OFF”になっていることを確認してください。



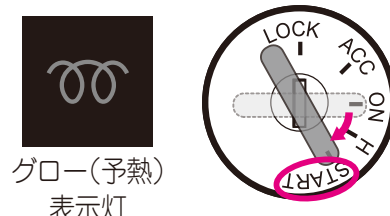
③ キーを ON の位置へ

スタータースイッチ (キー) を“ON”位置にして各警告灯、表示灯の点灯、及び燃料の量を確認してください。



④ 予熱表示灯の消灯を確認後、エンジン始動

グロー (予熱) 表示灯が消灯していることを確認し、ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだ後、スタータースイッチ (キー) を“START”位置まで回しエンジンを始動してください。



ハイブリッド車 (バス) の場合

グロー (予熱) 表示灯が消灯していることに加え、CHECK HYBRID 警告灯、STOP HYBRID 警告灯が消灯していることも確認します。次に、シフトセレクターの「N」モードボタン横の表示灯が点灯していること、シフトインジケータに「N」が表示されていることを確認し、ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだ後、スタータースイッチ (キー) を“START”位置まで回しエンジンを始動してください。

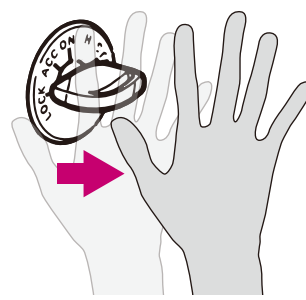


なお、エンジンが始動せず、再度エンジン始動を行う場合には2秒以上間隔をあけてからエンジンの始動を行ってください。また、スタータースイッチ (キー) を連続して10秒以上回し続けないでください。





⑤ エンジンが始動したら、キーから手を離す

エンジンが始動したら、スタータースイッチ (キー) から手を離してください。自動的に“ON”位置に戻ります。また、エンジン始動後はスタータースイッチ (キー) を“START”位置にはしないでください。



注意事項

	トラック 	バス 
MT 車	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを始動する際、パーキングブレーキレバーが確実に引かれていることを確認してください。 ● またクラッチペダルを踏み込みながらシフトレバーが“N”位置にあることを確認してから、エンジンを始動してください。 	
スモーカー車	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを始動する際、パーキングブレーキレバーが確実に引かれていることを確認してください。 	
ハイブリッド車	<ul style="list-style-type: none"> ● またシフトレバーが“P” (P レンジ無車は“N”) 位置にあることを確認しブレーキペダルをしっかりと踏んでエンジンを始動してください。(シフトインジケータ付車についてはインジケータに“P” (P レンジ無車は“N”) と表示されます。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを始動する際、パーキングブレーキレバーが確実に引かれていることを確認してください。 ● また、シフトセレクターの「N」モードボタン横の表示灯が点灯していること、シフトインジケータに「N」が表示されていることを確認してください。 ● メーターのマルチディスプレイに再始動禁止中警告が表示され、警告ブザー「ピーー」が鳴り続けているとエンジンが始動できません。マルチディスプレイの表示を確認し、適切な処置を行ってください。警告灯が点灯したまま始動を行なうとAMTシステムの故障の原因になります。
AT 車	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを始動する際、パーキングブレーキレバーが確実に引かれていることを確認してください。 ● またシフトレバーが“P”または“N”位置にあり、シフトインジケータに“P”または“N”が表示されていることを確認しブレーキペダルをしっかりと踏んでエンジンを始動してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを始動する際、パーキングブレーキレバーが確実に引かれていることを確認してください。 ● またシフトレバーが“N”位置にあり、シフトインジケータに“N”が表示されていることを確認しブレーキペダルをしっかりと踏んでエンジンを始動してください。
アイドリングストップシステム装着車 ecostop 装着車	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジン自動停止直後に自動始動操作を行なうと、スターターがすぐに作動しない場合があります。これはエンジン回転中にスターターが作動するとスターターやリングギヤにダメージを与えるため、確実にエンジンが停止する時間を確保し、始動系装置の破損を防止しています。エンジンが確実に停止してから再度エンジンの始動を行ってください。 	
スターター部品の交換時	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障や寿命等でスターターを交換される際にはスターターリレーも同時に交換してください。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● キーに汚れやごみ等が付着したまま使用するとスタータースイッチが破損するおそれがあります。汚れやごみ等を拭き取ってからキーを差し込んでください。 	